

to the future...

now R6/2024

reopen H28/2016



ふじかくちゃん



①



②

春のテーマ展
令和5年度

伝えて

~博物館のNew Face~

いくもの

R6 2024 3.23^土 → 5.19^日

休館日→月曜日(祝休日は開館)、4.30(火)、5.7(火) 開館時間→9:00 ~ 16:30(4月以降は17:00閉館)

会場→富士山かぐや姫ミュージアム 特別展示室⑤ 観覧料→無料



③

open S56/1981



④



⑤

イベント情報

- ◆ギャラリートーク 日時：4.7(日)、5.5(日) 13:30~ 参加無料、申込不要
- ◆博物館のお仕事体験「博物館資料を調査せよ！-古文書・土器・陶磁器-」
日時：4.14(日) ①9:30~10:30 ②11:00~12:00 ③13:30~14:30 会場：本館1階
定員：各回12人(小学生以上/4年生以下は保護者同伴) 参加料：無料
申込：電子申請(右QRコード) 3.13(水)~27(水)まで。申込多数の場合は抽選。
※1時間で3種類の資料調査を体験しましょう。学芸員が調査ポイントをお伝えします。



Mt.Fuji and Princess Kaguya Museum

〒417-0061 静岡県富士市伝法 66-2

TEL(0545)21-3380 FAX(0545)21-3398

チラシ表の写真は、令和5年度博物館実習の一環として、実習生により撮影されたものです。

①大阪府河南町出土須恵器 ②刀子形石製品 ③武田家朱印状(部分) ④杉浦医院建築のかんな ⑤トースター・黒電話・プッシュ式電話機・電気コンロ(全て当館蔵)



令和5年度
春のテーマ展

伝えて いくもの

～博物館のNew Face～

博物館には、資料の収集、保管、展示という中核となる業務があります。加えて公立の博物館である当館は、富士市にとって大切なものを見だし、未来に伝えるという役割を担っています。

その役割のもと、日々さまざまな資料が収集され、新たな収蔵資料となっしゅうぞうしりょうていきます。それらは富士市の財産となることはもちろん、未来に「伝えていくもの」という学芸員の思いと調査成果によって集められた、貴重な資料から成り立っています。

当館は、平成28年(2016)4月、郷土の歴史や伝説をもとにリニューアルオープンしましたが、リニューアル10周年を目の前にした時、新たな収蔵資料をなかなか展示できていないという現実がありました。そこで今一度資料を見直し、一部ではありますが、皆さまに紹介いたします。

当館の「New Face」たちと学芸員の熱い思いにぜひご注目ください。



耕作図屏風 左隻 ※展示期間:4.16~5.19



この資料のココを見て!!!

《耕作図屏風》
お米を作るようすを描いた屏風です。
手間のかかるたくさんたの作業をこなしながら季節と共にお米が育ち、無事収穫する。人々の表情を見ると、せんなうれいせんなの気持ちうれいが伝わってきます。



この資料のココを見て!!!

《蘭亭曲水図》
中国の故事にまつわる画題。曲がった水の流れに杯を流し目の前を過ぎる前に詩を作る。ふきなければその酒を飲むという代外たです。色鮮やかな風景とほろ酔い気分の参加者にご注目!



永村茜山筆 蘭亭曲水図 安政3年(1856)



耕作図屏風 右隻 ※展示期間:3.23~4.14



鈴木香峰筆 秋景山水図 明治13年(1880)



武田家朱印状 天正7年(1579)



東海道五十三次漫画絵巻 上巻(部分)



富士山かぐや姫ミュージアム

Mt.Fuji and Princess Kaguya Museum

〒417-0061 静岡県富士市伝法 66-2 TEL(0545)21-3380 FAX(0545)21-3398 <https://museum.city.fuji.shizuoka.jp/>

